

希望の市民大学 第8回講演 トラウマとレジリエンス

講師

橋本和典

PAS心理教育研究所 福島トラウマ心理療法センター所長
立教大学特任准教授



東日本大震災PTSDの予防とトリートメントのための心理療法を提供するために本センターの前身、福島復興心理・教育臨床センターを2013年9月に立ち上げる。須賀川市出身。心理療法家（臨床心理士・全米公認集団精神療法師）、博士（教育学）。

講演概要

「心が強くなる、タフになる」とは、近年流行りの言葉で言えば「レジリエンスが高まる」ことを意味しています。ものがへこんだときに、跳ね返す力の意味から、「弾力性」と訳されることもあります。しかし、いつの時代も流行り言葉は、元々の意味と離れて独り歩きする危険があります。

本講演では、レジリエンスの本来の意味と、切っても切り離せないトラウマとの本質的なつながりについて伝えます。震災後を生きる福島において、その概念がどのように具体的に役立ち、どうしたらレジリエンスを高めることができるかについて講義します。ぜひ、ご参加ください。

日時

2018年1月13日（日） 13時～16時

PAS心理教育研究所 福島トラウマ心理療法センター

※13時～14時15分：講演会

14時15分～15時：新年会（※持ち寄り歓迎です）

15時～15時45分：みんなで語ろう（全体会）

「希望の市民大学」とは

本センターでは、2017年9月から、ストレス・トラウマに強い個とコミュニティカのアップを目指して、小さな市民大学を開校しました。名付けて、「希望の市民大学」です。毎回、あらゆる領域で第一線で活躍する専門家や、新進の専門家による講演・ワークショップ、講師を囲んでのフリーグループを行います。集う人々のお互いから学び合い、元氣と確かな希望をつかむための市民大学です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

対象

どなたでもご参加いただけます。

申し込み

申込不要。定員25名

参加費

1000円 ※20歳未満 500円

問い合わせ

PAS（パス）心理教育研究所
〒153-0041

東京都目黒区駒場2-8-9

03-6407-8201

www.pas-ins.com

担当：中村有希・吉田愛

携帯（開所日のみ）

080-3606-0640

後援／協賛

(株)日向

(公財)メンタルヘルス岡本記念財団

国際力動的心理療法学会

LC国際協会332-D地区第3R・第

1Z郡山東ライオンズクラブ

